



質問議員	質問事項
①村田 珠美	<ol style="list-style-type: none"> 1. プレミアム商品券について 2. キャリアチャレンジデイについて 3. 「子ども達を守る為に地域でできる事を」について
②山崎 晃子	<ol style="list-style-type: none"> 1. 今後の物部地域と支所機能等に関して 2. 米軍機の低空飛行に関して 3. 木材住宅支援事業に関して 4. 希少植物“ユウスゲ”の保護に関して 5. 臨時職員・非常勤職員等の生理休暇に関して
③織田 秀幸	<ol style="list-style-type: none"> 1. ICT活用の教育 2. 教育環境の整備 3. 健康寿命を伸ばそう
④森田 雄介	<ol style="list-style-type: none"> 1. 臨時職員の任用に関して 2. 各支所にWi-Fiスポットの導入を
⑤山崎龍太郎	<ol style="list-style-type: none"> 1. 小中学校へのエアコン設置について 2. 県補助金制度2点について
⑥山崎 眞幹	<ol style="list-style-type: none"> 1. 諸般の報告をめぐって 2. GkH(グロス香美市ハピネス)香美市に暮らす幸せ感をめぐって 3. 協働を生み担保する情報公開をめぐって

質問議員	質問事項
⑦濱田百合子	<ol style="list-style-type: none"> 1. 地方交付税制度について 2. 香北支所について 3. 公共施設の使用料について 4. 買物弱者支援について
⑧爲近 初男	<ol style="list-style-type: none"> 1. 農業振興について 2. 物部町の観光振興について
⑨利根 健二	<ol style="list-style-type: none"> 1. 常設スクリーンの設置を 2. 防災対策
⑩比与森光俊	<ol style="list-style-type: none"> 1. 遊具の安全対策 2. 山田小学校正門の安全対策 3. 空き家対策
⑪依光美代子	<ol style="list-style-type: none"> 1. 改選公選法による若者の意識改革について 2. 災害時における女性の防災力向上について 3. マイナンバー制度について
⑫島岡 信彦	<ol style="list-style-type: none"> 1. 地震火災対策について
⑬大岸 眞弓	<ol style="list-style-type: none"> 1. 核兵器廃絶のために 2. 安全保障関連法案について 3. 国保について 4. プレミアム商品券



地元消費の拡大、地域経済の活性化を目的として、プレミアム商品券3万セットを販売した。



村田珠美 (自由クラブ)

Q 購入したくても…
 プレミアム商品券
A 予約販売での購入を

問 2回目の販売では上限が無く、複数の大口購入者がいたため「購入できなかった」という声を聞いた。見解は。

佐々木寿幸産業振興課長

答 予約引き換えが42・5%であり、交付金返還を危惧し上限を撤

廃した。

2回目は報道や口コミによりプレミアム感が強まり、午前中に完売した。高額購入者もいたようであるが、自動車等の交通手段を持たない方が近隣の方にまとめ買いを依頼された例もあり、全てが高額購入によるものとの断言はできないと考えている。

問 1回目の予約販売では確実に購入できていたことから、今後は予約販売での購入をお願いしたい。

答 年金受給日前の販売で、購入したくても購入できない方々がいてとても残念だったと聞く。配慮はできなかったのか。

答 多くの方が夏季休暇に入る前で、前日から会場の準備が可能な日を設定した。年金受給者を対象とした事業ではないため、ご理解をいただきたい。

Q 子どもを守るために
 地域ぐるみで

青少年が犯罪に巻き込まれる事件が多発している。

問 夏休み中に深夜徘徊で補導された子どもたちの人数と場所は。

久保和昭少年育成センター所長

答 夏休み期間中に深夜徘徊での補導少年は17名で、土佐山田町内での補導である。

問 高知県青少年保護条例では「保護者は正当な理由がある場合を除き、午後10時から翌日の午前4時までの間は、青少年を外出させてはならない。」とある。深夜に青少年を見かけた大人は帰宅を促し、子どもたちを見守るよう啓発が必要ではないか。

答 今後も広報啓発活動をより積極的に実施

するとともに、関係機関との情報交換・連絡調整を行い「青少年の非行防止・被害防止に向けた地域ぐるみの運動」の機運の醸成を図っていく。



恐喝の被害に…

性被害に遇うことも…

飲酒や喫煙…

議会に対するご意見、ご要望は議会事務局までご連絡ください

〒782-8501 高知県香美市土佐山田町宝町1丁目2番1号
 TEL 0887 (53) 1093 / FAX 0887 (53) 3233
 メール gikai@city.kami.lg.jp

Q 山の暮らしを守るには

A 集落活動センター等で



山崎 晃子
(日本共産党とくらしと福祉を守る会)

問 山の暮らしは、飲料水の管理、鳥獣被害対策、山の荒廃等、数々の課題や困難がある。今後、地域での取り組み等は対応が困難になるとの声がある。今後の対策を問う。

舟谷益夫物部支所長

答 物部町の将来人口推計によると大変厳しい人口減となる。地域の担い手確保に重点をおいた移住・定住や集落維持のため、集落活動センターの設立支援等を進める。



山のくらし・物部町

問 山の暮らしは、飲料水の管理、鳥獣被害対策、山の荒廃等、数々の課題や困難がある。今後、地域での取り組み等は対応が困難になるとの声がある。今後の対策を問う。

舟谷益夫物部支所長

答 物部町の将来人口推計によると大変厳しい人口減となる。地域の担い手確保に重点をおいた移住・定住や集落維持のため、集落活動センターの設立支援等を進める。

でも併用できる防災の拠点となる。

職員は現在の支所職員、産業振興課林政班、教育委員会物部分室が配置される予定である。

問 来年は物部支所庁舎が完成する。支所は、地域住民にとって身近な行政機関である。防災拠点、交流の場として支所機能の充実が望まれるが、職員配置等今後の構想を問う。

答 新庁舎は開発センター物部の機能や図書館も備え、避難所として支所職員の減少により、従来の訪問による活動が十分取れない状況となっている。今後、従来の訪問による活動が十分取れない状況となっている。今後、従来の訪問による活動が十分取れない状況となっている。

後は、今以上に関係機関の協力を得て地域の実情を把握するとともに、電話を活用する等に、業務方法を検討し、この制度を継続する。

後は、今以上に関係機関の協力を得て地域の実情を把握するとともに、電話を活用する等に、業務方法を検討し、この制度を継続する。

Q 木材住宅支援事業申請は？

A まもなく4件に

問 本市の木材を活用した住宅建築に対する支援は、林業活性化・地域活性化のために有効な制度である。申請・利用状況と今後の見通しを問う。また、予算が限り長く続けて定着させてほしいが、見解は。

佐々木寿幸産業振興課長

答 市への申請は現在1件であり、県への申請があと1件確認されている。これに加え木材登録業者から別途2件の市産材証明が予定

されており、間もなく合計4件になるものと考えている。

市域の87%を占める山林を有する本市にとって、この期を逃すことなくさまざまな事業を展開していくことが必要である。事業の展開を見ながら、予算に基づき継続を進言していきたい。

市域の87%を占める山林を有する本市にとって、この期を逃すことなくさまざまな事業を展開していくことが必要である。事業の展開を見ながら、予算に基づき継続を進言していきたい。

Q 学校でのICT活用は

A 計画的に導入を進める



織田 秀幸
(公明党)

問 本市の小中学校の電子黒板やコンピュータの普及状況および計画は。

前田哲夫教育振興課長

答 平成26度より、全小中学校にパソコンのリース終了を期にタブレットへ移行している。平成30年度には、全小中学校の電子黒板48台、プロジェクター5台、タブレット382

台を導入予定である。

今後、研究を進めながら計画的に導入を考えていく。

情報端末デジタル教科書の普及推進による教育現場の変化への見解は。

時久恵子教育長

平成25年度に、つくば学園都市を視察し、プレゼンテーション力

2月21日(日)には、高知工科大学講堂を会場に、小・中・高・大



を参観した。

本市でも、情報端末やデジタル教科書を導入

早期に全小・中学校に導入し、学習成果につ

Q 伸ばせ健康寿命

A 重点対策を立てて

健康づくりへの取り組みに特典を与える「ヘルスケアポイント」

計画は、一定の運動をしたり検診を受けた場

合などに付与され、病

中山繁美健康介護支援課長

各種がん検診、特

定健診を実施するとともに「第2期香美市健

康増進計画」に基づき、高血圧・お口の健康・

こころの健康・たばこ対策の4つの重点対策

い支援事業等を実施して、市民の健康寿命を

伸ばすために、健康増進事業に取り組んでい

る。歩きや運動教室への参加で、病院にかか

高橋由美市民保険課長

本年度にレセプト

や健診データの分析を行い、効果的な保健事

業を実施するためのデ

ータヘルス計画を策定

することになっている。今後その計画に基づ

き、個人が行う疾病予防や健康づくりのため

Q 任用の空白期間なくせ

A 他市等の動向も見て検討



森田雄介 (日本共産党とくらしと福祉を守る会)

前田哲夫教育振興課長

延長保育については、新制度により公立

6保育所で11時間保育の開所が実現できた。

また、食物アレルギー1児童等については、

全園で対応している。

保育所入所希望者に、公平に門戸が開

か。保育現場は臨時職員が多い。さらに4月

からは新制度となった。延長保育やアレルギー児童等への受け入



問 0歳児は13名、1歳児は2名、3歳児は1名である。保育士は不足しているが、雇用されても、いろんな環境で待機児童は出ると予想される。

問 平成26年7月4日の総務省通知に基づいて任用の空白期間をなくしている市町村がある。保育士不足への対応として本市も取り組んでらっしゃいます。

山崎泰広総務課長

答 12カ月雇用については有意義な制度だと思いが、現在のところ運用するには懸念することがあるので、制度の採用には慎重にならざるを得ない。

しかし、一方では本市においても保育士など専門職の確保には苦慮している現実がある。今後は県や他市町村の動向にも注視しながら、対応を検討していきたい。



フリースポットになればな… (香北支所)

Q 中山間にWi-Fiを

A 将来は支所へも

問 中山間のネット拠点としてWi-Fiスポットを望む声がある。

問 Wi-Fiスポットの導入の費用は。

横山和彦まちづくり推進課長

答 機器の価格は、家庭用無線LAN程度の安価なものから災害情報などの配信システムを兼ねる高額なものまである。

で、目的や用途によって大幅に変わってくる。また、導入費用に加えて月々の回線使用料やプロバイダ料金などが必要になる。

問 香北、物部の支所に導入の検討はできな

いか。

答 Wi-Fiスポットは、観光施設や文化施設などを中心に設置が進んできている。将来的には、支所への設置も検討できるのではないかと考えています。

※規格統一された公衆無線が使える場所

Q 全教室にエアコンを

A 補助創設を県に要望



山崎龍太郎 (日本共産党とくらしと福祉を守る会)

Q 補助事業2点

A 前向きに検討

本市、小中学校の普通教室は天井扇、扇風機で授業を行っている。対策を問う。

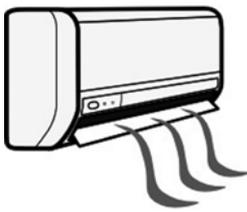
問 全教室へのエアコン設置に必要な予算は。

前田哲夫教育振興課長

答 設置率100%にするために必要な費用は、概算で約3億3千万円である。

問 県は、教育の充実を県政課題の柱としている。学習環境の整備のため、市に対する設置の補助制度創設を要請すべきである。

答 今後、県へ要望する機会があったら、空調整備への補助創設についての要望を前向きに考えていく。



本年4月より制度拡充された「高知県住宅等改造支援事業費補助金」について問う。

問 本制度への認識は。

中山繁美健康介護支援課長

答 平成27年4月から高知県の要綱が改正となり、要介護認定をうけていない高齢者についても、住宅の改修または改築の対象となった。

問 本市での制度導入は。

答 現在の本市の補助金は要介護認定者等を対象にしているもので、今後においては前向きに検討していく。

問 「高知県店舗魅力向上事業費補助金」が創設された。本制度の認識は。

「高知県店舗魅力向上事業費補助金」が創設された。本制度の認識は。

佐々木寿幸産業振興課長

答 本年度の新規事業として、商店街で事業を営んでいる事業所に対し、新しいサービスや商品の提供など、経営革新に取り組もうとする既存店を支援する目的で設置された事業である。

問 周知、啓発は、
答 香美市商工会で事業の基盤となる商業振

業の基盤となる商業振

興計画に代わるものを作成しており、周知・啓発はその承認後に実施していくと報告を受けている。

問 有利な制度ではあるが、申請のハードルが高く「利用できないのでは」と危惧する。制度改善について県へ要望を。

答 商工会の事業経緯を見守りながら、県へ要望をしていきたい。

要望をしていきたい。



Q 総合窓口は専任の職員で

A 今後研究したい



山崎 眞幹 (市民クラブ)

思うが、展示スペースとの兼ね合いもあるのでは、十分に検討する必要がある。

総合案内に専任の職員を置くことは、安定

的に同じレベルでの案内が可能になるので、専任で対応することは良いと思う。

しかし、専任にしても休暇や休憩時間等の時には別の職員が対応しなければならぬことなどの課題があるので、どのようにするかが良いのか、今後研究していきたい。

本庁舎1階の総合案内は、入り口正面に置くべきである。

また、正職員が交代で対応するのではなく、京丹後市のように専任の職員で対応する方が、正職員も本来業務に専念することができる。

行革による職員定数の管理や時間外勤務の削減等の業務改善にも有効ではないかと考えるが、見解を問う。

山崎泰広総務課長

答 入り口正面に置くことは分かりやすいと



京丹後市の総合窓口案内

Q パブリックコメントの公表を

A 資料を掲載し回答とした

問 「香美市文化施設等検討委員会」のホームページには、会議ごとの議事録、パブリックコメントに関する結果等が公表されていない。

注意事項として、個別の回答は行わないとされていたが、パブリックコメントは公開されるのが当たり前であり、コメントそのものと検討の経過・結果等が公開されることを前提に、コメントを寄せた一人として、それらを公開すべきだと考える。見解を問う。

久保和昭生涯学習振興課長

答 検討委員会の議事録については、要点記述としたことで公開用としてはまとめてい



ない。また、パブリックコメントに対する結果公表は、寄せられた内容が文化ホール検討につながる意見が多く、検討委員会で検討した内容の分かる資料を掲載して回答とした。

今回、一連のパブリックコメントの取り扱いについて、課題が明らかになったと捉えている。住民自治の推進には欠かせない協働は、情報公開により担保すべきとの観点から、今後、市としてパブリックコメント制度の充実に努めていく。

Q 香北支所庁舎 今後の構想を

A 支所の役割果たす



濱田百合子 (日本共産党とくらしと福祉を守る会)

6月から新庁舎での業務が始まった。支所機能をより充実させる事が必要である。

野島恵一香北支所長
答 旧庁舎は老朽化による不具合が発生していた。香北地域審議会と協議され、耐用年数や維持経費、防災の観点、合併のシンボリック施設として新築されることとなった。
問 この間の職員数の推移と今後の構想は。



香北支所新庁舎

答 合併時は43人、平成27年度は22人である。今後の予測はできないが、サービス低下のないよう努めていく。
問 住民の要求に応えていく仕組みは。
答 個人、地域、団体からの相談や要望は実情を聞き、状況に応じた関係機関と連携しながら対応している。支所の役割を果たしていく。
問 防災の拠点として

活用するための見解を。また、基幹集落センターとの関係は。
答 災害時、支所は、地域の災害対策の指揮・情報収集発信、初動応急復旧活動を行う施設となる。基幹集落センターは指定避難所や備蓄物品保管場所となり、支所所管の施設として運営される。
問 ワンストップ機能充実への見解を。
答 窓口では、一連の流れで説明や事務手続きが取れるよう配慮している。職員一人一人が知識の吸収や情報収集に努めている。

Q 救え 買物弱者

A 各部署と連携して

高齢者世帯など社会的弱者は、買物弱者になる可能性がある。今後行政の支援が必要ではないか。
問 買物弱者と思われる世帯や可能性のある世帯の把握は。
中山繁美健康介護支援課長

答 介護予防給付の訪問介護サービスの利用が買物サービスを受けている世帯は、本市全体で約60世帯あり、買物弱者と思われる。今後、山間部の高齢者が買物弱者となる可能性が高いが、世帯は把握していない。
問 地域の実態は。
答 移動販売業者は、物部で4業者、香北で3業者、山田で2業者あり、市民から大変動

かっているとの声を聞く。他には市営バスやデマンドバス、福祉タクシーなどを上手に利用しており、買物弱者は少ないと思われる。
問 地域支援員等と連携し支援対策を。
横山和彦まちづくり推進課長

答 地域づくり支援員は、さまざまな地域活動を通じて見守り活動も行っている。担当部署と連携を図っていきたくと考えている。
問 移動販売業者は中山間を回っているが、利用者も減少しており維持経費が大変である。何らかの支援を。
答 大きな費用が発生する車両購入に対して、支援を実施している。



Q 農業の振興を

A 年度計画に沿って



為 近 初 男
(市民クラブ)

問 「環境制御技術導入加速化事業」は施設園芸ハウスの内の湿度や炭酸ガス濃度等を数値化し、増収や病害抑制品質向上につながる事業であり、県が実施している。

本市でも早期普及が
できないか。

佐々木寿幸産業振興課長

答 当初予算では農家からの要望通り、4件を予算化した。今回の補正予算で4件追加し、合計8件の予算化をしている。



炭酸ガス発生機

J A 土佐香美の環境制御研究会に「予算化には全体計画に基づいた年度計画が必要である」と伝えており、それに基つき次年度以降の予算要望をしていきたいと考えている。

問 ハウスの新設や中古ハウスの改良を支援する県の補助事業に合わせ、本市の負担分も現在より増額し、利用

者負担の軽減を。

答 農政に係る当初予算は昨年度比17.2%と相当の増額が図られている。この事業以外にも数多くの補助メニューを揃えていることから、限られた予算の中、現時点で補助率の上乗せは考えていない。

問 サルの被害が深刻である。国は対策強化を目指している。関係機関と連携して、有効な対策を見いだせないか。

答 捕獲檻は押谷に1基と新たに別府地区に

問 両施設は産業振興、地域振興などの目的をもつ施設であるが、収益施設でもある。新たな財政負担については、市民の理解が得られる内容でなければならぬと考える。

法光院晶一市長

問 県下屈指の紅葉の名所であるべふ峡温泉。物部町の玄関口の奥物部ふるさと物産館。この2つの施設をどう捉え、どう導くか。

Q 市民の理解が必要

ふふ峡温泉・物産館

1基の設置を予定している。同時に銃捕獲も随時行っているが、サルの適応能力が非常に高く苦慮している。銃や檻等による地道な捕獲しかないものと考え



べふ峡温泉

問 べふ峡温泉とキャンプ場のトイレを改修し、利用者増につなげるには。

佐々木寿幸産業振興課長

答 何度か予算要望をしてきたが、施設本体の修繕・補修に予算が必要で、なかなかグレードアップまで予算化できていないのが現状である。快適なトイレは観光客へのおもてなしの基盤となるものであり、今後も予算要

望を重ねていきたい。

問 ふるさと市に、夏場の品質低下、冬場の寒さ対策等で、空調設備の設置を。

舟谷益夫物部支所長

答 物産館開設当初は、レストランがある建物をもともと直売所棟として位置づけられ、直売所中であつたようである。施設の運用において工夫をお願いしたい。



小さすぎる移動スクリーン（山田小学校体育館）

Q スクリーン常設を

A 大型スクリーンを検討



利根 健二 (市民クラブ)

最近、会議や講演会でプロジェクター利用が多い。常設スクリーン設置の現状と対応を問う。

問 小中学校の体育館の設置状況及び今後の整備は。

前田哲夫教育振興課長

答 現在、鏡野中学校と大栃小学校の体育館に常設のスクリーンがあり、香北中は吊り下げ式のスクリーンがある。今後、整備について。

では、学校の要望など必要に応じ対応していく。

問 中央公民館のスクリーンの改修を。

久保和昭生涯学習振興課長

答 スクリーンが小さく奥に設置され、使いづらいとの指摘がある。今後、調査研究して、財政的に許されるのであれば大型スクリーンの常設を検討する。

問 プラザ八王子3階の会場に設置を求め

西本恭久福祉事務所長

答 プロジェクター使用時には、移動式スクリーンを貸し出し、対応している。利用する福祉関係団体から、研修等の目的のための設置要望があれば検討する。

問 本市で大型吊りスクリーンを購入し、貸

し出せるシステムがでないか。

柳本隆司管財課長

答 大型スクリーンの必要性は十分理解できる。基本的には会議や講演会の主催者が準備していただきたい。購入・貸し出しについては、今後の検討課題である。

Q 街角に消火器を

A 計画を策定し実施



街頭消火器には避難場所も表示

対象に「地震火災対策計画」を策定する。

街頭消火器等の設置

については、対象地域住民の代表者によるワークショップにおいてハード・ソフト事業など防災・減災につながる意見を集約した計画を策定し、事業実施を図りたい。

問 ネット上の防災サイトでは「備蓄は3日分では足りない。1週間分を」というのが増えている。本市もホームページ等はもちろん、

庁舎のロビーを使って、定期的に啓発・展示してはどうか。

答 内閣府所管の中央防災会議作成の防災基本計画に基づき、地域防災計画の備蓄食料の具体的な数値目標の見直しや、市民ホール等への展示など、他自治体の取り組みを調査・研究し、家庭内備蓄の一週間分の確保を目標に広報等による推進を行いたい。



山田小学校の二宮金次郎銅像



比与森光俊
(公明党)

Q 山田小学校正門はどんなに？
A 引き分け戸を計画

前田哲夫教育振興課長

問 山田小学校施設整備工事について問う。
答 正門は、どのような門になるのか。

問 石垣に植え木の場所は、見通しの悪い要因である。対策は。
答 現在の石垣を取り壊し、現在の正門の位置に移し、学校側からも道路側からも、見通しのよいメッシュフェンスを設置する。

問 正門の門扉はステンレス製で、3・5メートルの引き分け戸を計画している。
答 現在の学校施設内にあるが、今回の工事によりフェンスの外側になるため、商店街側の道路から直接使用が可能になる。

問 防火水槽は、商店街道路から直接利活用できる設計を望む。どのような計画か。
答 現在は学校施設内にあるが、今回の工事によりフェンスの外側になるため、商店街側の道路から直接使用が可能になる。

問 正門から入り、左手の二宮金次郎銅像、正門の築山は、現在のまま残るのか。
答 撤去はしない。

問 教職員駐車場の予定場所と駐車台数計画は。
答 駐車場は、正門から校舎へ入る中央歩道の東面の校舎南側前庭の築山の周りになる。駐車台数は37台を計画している。

問 工事了了予定日は、今年度末である。

Q 空き家対策
どの課じ？
A 防災対策課と
まちづくり推進課

「香美市空き家等の適正管理に関する条例」について問う。

問 条例に該当する空き家対策は、何課が窓口となるのか。
答 建築物の老朽化が著しく倒壊の恐れがある状態や、自然現象等によつて建築資材などが飛散することにより、市民の生命・身体または財産に害を及ぼす恐れがある状態の空き家については「防災対策課」が対応する。

問 岡本博章防災対策課長

廃棄物の不法投棄場となる土地・建物や雑草が繁茂し、害虫等の発生場所になる状態、犬・猫等の住み家となり衛生上有害となる恐れのある状態の空き家

等については「まちづくり推進課」が対応する。
問 代執行・緊急安全措置が実行可能となった。しかし、不納欠損が発生するリスクや、行政主導の代執行は、訴訟に発展することも心配される。見解を。
答 代執行などを実行する空き家等について

は、老朽住宅除却事業等の補助事業の活用を勧めながら、代執行の実行までに解決に向け、根気強く対応していきたい。

また、代執行を実施した自治体に確認を行うなど、不納欠損とならない手法等についても調査・研究する。



空き家対策を

Q 若者に主権者教育を

A 出前講座など検討



依光美代子 (市民クラブ)

実施し、政治・選挙に
対する関心を高めてい
く必要があると考えて
いる。
[問] 教育委員会の見解
は。

小松美公教育次長

[答] 政治や選挙につい
ての知識だけでなく、
参加・体験型学習を取
り入れた総合的な学習
等を通じて、児童生徒
が社会の一員として自
立し、社会に積極的に
関わりとうとする主権者
教育の充実は大切なこ
とだと考えている。ま

た、選管や関係機関と
も連携を図っていき
たい。

[問] 高校生・大学生に
よる子ども議会を合併
10周年記念事業として
できないか。

山崎泰広選挙管理委員会書記長

[答] 「子ども議会」は、
現在のところ計画して
いないが、出前講座の
働きかけを山田高校・
工科大学に行いたいと
考えており、今後それ
も含めた検討になる。

Q 防災に女性の力を

A きめ細かな 目線重要

数と女性役員は何名か。

岡本博章防災対策課長

目線を生かした支援・
活動は、重要であると
考えている。

[答] 現在の組織数は1
70組織。正・副会
長、班長などの女性役
員は220名である。

[問] 女性の防災力を育
む仕組みが必要と考
える。見解は。

[問] 防災や災害時に女
性の視点が必要と考
える。見解は。

[答] 女性の声を防災活
動に生かせる仕組みづ
くりの構築に向けて検
討する。

山崎泰広選挙管理委員会書記長
[問] 選管の見解は。
[答] 若者の政治への意
識を高めるためには、
教育委員会等関係機関
と連携を図り、選挙の
出前講座や模擬投票を



県立山田高校正門

8月30日の県下一斉
避難訓練に、本市では
75自主防災会が参加し
た。災害時には、女性
の視点も重要である。
女性の防災力を育む必
要性から、以下問う。
[問] 本市の自主防災会

[答] 日頃から地域にお
ける防災活動や災害発
生時の避難所等におい
て、女性のきめ細かな



たき出し訓練



市街地の地震火災対策を

問 本年6月に高知県危機管理部消防政策課から示された「地震火災対策指針」において、地震火災対策を重点的

答 県策定の指針に従



島岡信彦
(自由クラブ)

に推進する地区として、本市では西本町1〜5丁目、東本町1〜5丁目、百石町1丁目、旭町5丁目が含まれている。防災対策課、消防本部の取り組みを問

う。
寺田 潔消防長

い、本年度は県作成のリーフレットを対象地区全世帯に配布する。28年度はアンケート調査と自治会及び自主防災組織の代表者によるワークショップを行い、地域住民の意見を反映した地震火災対策計画を策定し、事業の実施を図る予定である。

答 防災対策課や消防団と協議を行いながら検討したい。消防本部が取り組む対策としては、消防施設の耐震化、耐震性防火水槽の整備、消防用資機材の充実、消防団員の確保、地震火災を想定した具体的な消防活動計画や訓練の実施が考えられる。特に重点推進地区については、耐震性防火水槽の整備や具体的な消防活動計画の作成が重要と考える。



安保法案反対の国会行動

問 安保関連法案は参議院に審議が移ったが、政府が説明してきた集

納得できず、反対の声
するなど「良識の府」とは言えない。国民は
納得できず、反対の声



大岸眞弓
(日本共産党とくらし福祉を守る会)

团的自衛権行使必要論も論拠が崩れ、立法事実が説明できない。国の方向性を根本から変える法案の審議にも関わらず、答弁が迷走して審議が度々中断

Q 重点地域の地震・火災対策は
A 地域の意見を反映し

Q 安保法案 断念すべきだ
A 国会審議の徹底を期待

本会議をライブ中継や録画で見れます

「香美市ホームページ」から「香美市議会」をお選びいただき、「議会中継・傍聴」の「議会中継(外部リンク)」をクリックしてください

<http://www.discussvision.net/kamisi/index.html>

は広がっている。元最高裁判官も「法案は違憲」と述べている。法案成立は断念すべきでは。

法光院晶一市長

【答】 周辺諸国の情勢や国際環境からすれば、国民の生命と安全、国の守りをより具体化する必要であり、安保関連法案は重要な法案である。国会審議の徹底を期待するとともに、私たちも関心を持って理解を深めるように努めることが大切と考える。



Q 国保に公費投入・負担軽減を

A 軽減は考えていない

国保への政府の財政支援について問う。

【問】 市の国保運営協議会の審議内容と、国保税の今後は。

高橋由美市民保険課長

【答】 主な協議内容は、国保の都道府県化、平成26年度決算、財政推移状況と今後の見込み、データヘルス計画、特定健診・特定保健指導である。

国保税については、状況を見極めつつ、できるだけ現状維持の方向である。

【問】 今回の公費投入により低所得者の負担軽減（年額約5千円の財政支援効果）が見込まれるとしている。本市ではどのようなになるのか。

【答】 国の言う1人当たり年額約5千円で計算すると、約4千万円になる。

【問】 資産割の負担は過重だ。見直しを。

【答】 資産割を軽減することは可能であるが、賦課の方式から軽減した分は、所得割で補うことになる。



【問】 均等割の軽減を。

【答】 国保税は、低所得者世帯の負担能力を考慮し、均等割、平等割には7割・5割・2割軽減がかかるようになっており、それ以上の軽減については、考えていない。

追悼

千頭洋一議員



去る8月31日に千頭洋一議員がご逝去されました。ここに謹んでご報告します。

香美市議会では9月定例会の冒頭に黙とうを捧げ、副議長が議会を代表して追悼の言葉を、また法光院市長からも弔辞が述べられました。

故・千頭議員は平成17年4月、旧香北町議会議員に初当選され、現在まで香美市議会議員として市政発展のため尽力されました。議会にあっては産業建設常任委員長や議会

運営委員会副委員長の要職を務められる一方で、監査委員や農業委員会委員、観光協会の理事などを次々とこなし、指導力を発揮されました。

千頭議員は守備範囲も広く、産業振興、観光、防災、教育など多岐にわたる一般質問で執行部をただしました。また、議会広報の編集委員会でご一緒した時に鯨の話がされていたのが意外で、とても印象に残っています。

温厚、誠実なお人柄で皆さんに慕われ頼りにされていました。それだけにこの度の突然のご逝去は残念でならず、議会にとっても大きな損失です。

生前のご功績を偲びつつ、心からの哀悼の意を捧げます。

千頭さん、やすらかに眠りください。

合掌